

# 中澤秀平 市議会報告 日本共産党

## 中澤秀平 6月市議会のもよみを

お知らせします。

6月市議会は6月13日から6月25日まで開催されました。中澤秀平議員は一般質問では学校給食センター調理業務の民間委託について行ないました。また、冒頭の本会議では、インター西産業団地造成のための市道路線の再編成について質疑し反対意見を述べました。それらの要旨を掲載します。

す。  
学校給食とは  
学校給食はただの食事ではありません。学校給食法に「学校生活を豊かにし、明るい社交性及び共同の精神を養うこと」など、給食の教育的な意義が示されているようになります。

学校給食は食事というより教育の一環であり、充実が求められています。

### 学校給食センター調理業務の民間委託について

#### 学校給食とは

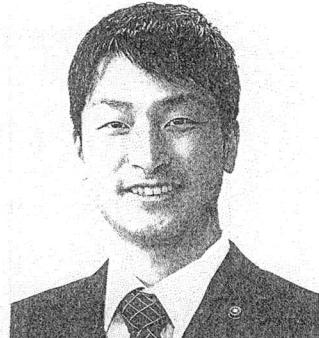
学校給食はただの食事ではありません。学校給食法に「学校生活を豊かにし、明るい社交性及び共同の精神を養うこと」など、給食の教育的な意義が示されているようになります。

表1 学校給食法に定める給食の目標

| 7   | 6        | 5  | 4  | 3   | 2  | 1   |               |
|---|----------|--|--|---|--|---|---------------|
| いて<br>正しい<br>理解に<br>導くこと。<br>我が國や各<br>地域の優<br>れた伝<br>統的<br>な食文化<br>について<br>の理解を<br>深め<br>ること。<br>食料の生<br>産、流通<br>及び消費<br>につ<br>いて | こな<br>ど。 | ん様<br>するい<br>ての理<br>解を養<br>うこと。<br>食生活<br>が食に<br>支えら<br>れる人<br>々の重<br>き。 | る立<br>つた活<br>動が食<br>に支え<br>られる<br>人の理<br>解を深<br>めること。<br>食生活<br>が自然<br>の恩恵<br>の上に成<br>り、命<br>の保全を<br>尊重す<br>ること。<br>精神を<br>養うこと。<br>度を養<br>うこと。<br>命及び<br>の自然を<br>尊重す<br>ること。<br>精神を<br>養うこと。<br>度を養<br>うこと。<br>命及び<br>の自然を<br>尊重す<br>ること。 | る解<br>立つた<br>生活が<br>あること<br>に心づ<br>いて、明<br>るい社<br>交性及<br>び共同<br>の精神<br>を養う<br>こと。<br>度を養<br>うこと。<br>命及び<br>の自然を<br>尊重す<br>ること。<br>精神を<br>養うこと。<br>度を養<br>うこと。<br>命及び<br>の自然を<br>尊重す<br>ること。 | 日常生<br>活における<br>食事につ<br>いて、正<br>しい理<br>解を深め、<br>及ぼす<br>望ましい<br>習慣を養<br>うこと。<br>い。学校<br>生活を豊<br>かにし、明<br>るい社<br>交性及<br>び共同<br>の精神<br>を養う<br>こと。<br>度を養<br>うこと。<br>命及び<br>の自然を<br>尊重す<br>ること。<br>精神を<br>養うこと。<br>度を養<br>うこと。<br>命及び<br>の自然を<br>尊重す<br>ること。 | 適切な栄養<br>の摂取による<br>健康の保<br>持増進を図ること。<br>正しい理<br>解を深め、<br>及ぼす<br>望ましい<br>習慣を養<br>うこと。<br>い。学校<br>生活を豊<br>かにし、明<br>るい社<br>交性及<br>び共同<br>の精神<br>を養う<br>こと。<br>度を養<br>うこと。<br>命及び<br>の自然を<br>尊重す<br>ること。<br>精神を<br>養うこと。<br>度を養<br>うこと。<br>命及び<br>の自然を<br>尊重す<br>ること。 | ※学校給食法第2条より抜粋 |

市民に知らせず 民間委託を決定

市民に知らせず 民間委託を決定



4月の議員説明会ではじめて公表されました。来年4月から委託業務を開始する」とで決定し、保護者への説明は来年となるようです(表2)。

市は給食センターの建て替えの際の報告書にて替えた民間委託の予定について書かれていたとして、今回初めて公表したものではない、と答弁しています。しかしある小学校の先生は、委託について今初めて聞いたと言いました。市民や保護者にとっても初耳です。市民に知らせず進められてきたのが実態です。

表2 民間委託業務開始までのスケジュール

| 2019年  |                |          |            |     |        |     | 2020年        |    |    |           |
|--------|----------------|----------|------------|-----|--------|-----|--------------|----|----|-----------|
| 6月     | 7月             | 8月       | 9月         | 10月 | 11月    | 12月 | 1月           | 2月 | 3月 | 4月～       |
| 市議会へ説明 | 保護者へ周知         |          | 委託料の補正予算化  |     |        |     |              |    |    | 委託料の当初予算化 |
| 仕様書の作成 | 設計書選定要綱募集要項の作成 | 選定委員会の設立 | 委託業者の選定・内定 |     | 委託契約締結 |     | 受託業者との協議及び準備 |    |    | 委託業務開始    |

※学校給食センターの資料と2019年6月議会の答弁をもとに中澤作成

表3 委託経費の比較

|       | 2018年度決算 | 2019年度予算 | 委託費見積  |
|-------|----------|----------|--------|
| 経費総額  | 1億1417万円 | 1億465万円  | 9990万円 |
| 人件費   | 1億683万円  | 9731万円   | 8400万円 |
| 調理員人数 | 45人      | 53人      | 40人    |

※学校給食センター資料と2019年6月議会での答弁により作成

経費の削減よりも質の向上を

民間委託によつて削減できる経費は最大で約1500万円と試算された根拠は、最も人件費のかかつては、昨年との比較で、今年度予算と比べると500万円ほどの違いしかありません。しかしも委託見積もりは最低限の人数であり、実際の雇用人数よりも少なく見積もっています。(表3)。

市民は地産地消の推進や安価な食材など給食の質に大きな関心をよせています。わざかな経費削減よりも、学校給食としての質の向上が市民の願いです。

食の安全・給食の充実は、昭和区役所の調理業務だけで、献立の作成や食材の調達などの給食の根幹は市が責任をもつて行なっています。しかし、調理現場に直接市の手が届かないなるにとて、献立や食材に影響が及んでいる例もあります。民間委託では、法律的に調理の現場に市が直接指示をすることが出来ません。お金や衛生管理などは基本的には業者の責任において実施をし、調理の方法も業者任せにならないものとされています。

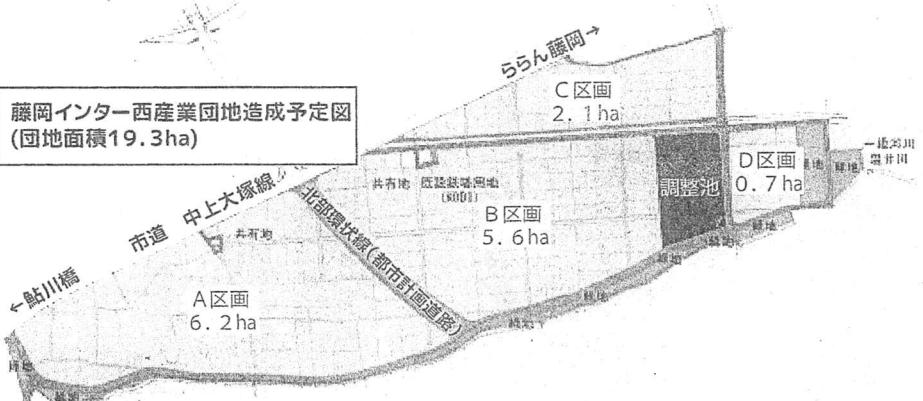
## インター西産業団地造成のための市道路線の申請に反対

藤岡インターチェンジの西側の農地を工業団地として造成する事業が、群馬県の企業局が行う予定です。すでに企業が入っている区画もありますが、全面的に造成するために市道路線の再編成が必要となっています。造成地は全体で19ヘクタールと広大です。この造成には市も一部費用を負担する必要があります。質疑に対する市の方は、今年度負担するのを約6800万円とのことです。しかし、農地を失うことで生じる損失は金銭的なものだけではありません。農水省がしめす「農業・農村の有ある多面的機能」はお金で買つてしまがでならないものとあります。

藤岡インターチェンジの西側の農地を工業団地として造成する事業が、群馬県の企業局が行う予定です。すでに企業が入っている区画もありますが、全面的に造成するために市道路線の再編成が必要となっています。造成地は全体で19ヘクタールと広大です。この造成には市も一部費用を負担する必要があります。質疑に対する市の方は、今年度負担するのを約6800万円とのことです。しかし、農地を失うことで生じる損失は金銭的なものだけではありません。農水省がしめす「農業・農村の有ある多面的機能」はお金で買つてしまがでならないものとあります。

かんと把握する必要があるのですなうでしょひか。いっした損失が費用として計上されないでいい計画には賛成できません。

藤岡センター西産業団地造成予定図  
(団地面積19.3ha)



### 「農業・農村の多面的機能」…農業や農村はお米や野菜などを育てるだけではなくいろいろな働きがあります



### 2019年 藤岡・平和のための原爆写真と戦争資料展 この夏、ごいっしょに考えてみませんか

☆ 日時 8月9日(金)午前10時～午後7時  
10日(土)午前10時～午後7時  
11日(日)午前10時～午後4時

☆ 場所 ららん藤岡 花の交流館  
☆ 催しもの 原爆写真展 戦争資料展 戦争体験の話 昔の遊び  
折り紙教室 沖縄三線 フラダンス バンド演奏など



主催 多野藤岡平和展実行委員会 後援 藤岡市・藤岡市教育委員会